

管理財産引継報告書

年 月 日

クローバー 管理番号	20 —	氏名	Ⓜ	構成員 番号	0
---------------	------	----	---	-----------	---

<記入方法>後見等終了後、財産の引継状況について下記の質問にお答えください（□の部分は、該当事項にチェック）。

※固有名詞等、個人の特定につながる内容は絶対に記載しない

1. 後見等終了事由

- ①本人の死亡 ⇒死亡年月日： 年 月 日
- ②後見等の審判の取消 ⇒取消年月日： 年 月 日
- ③成年後見人等の辞任 ⇒辞任年月日： 年 月 日
- その他終了事由：（ ）

2. 終了後の財産管理について

- 1) 後見等終了時（1-①のとき）から相続人へ引継までの相続財産についてご記入ください。
※「(様式10-1) 後見等事務終了報告書」と同時提出の財産目録時点以降の動きについてご回答ください。

- 相続財産から払戻しを行うなどして、一定額を支出した
⇒ 家庭裁判所との協議を行った
 相続人との協議を行った

	後見等終了時以降の支出内容	金額
1		円
2		円
3		円
4		円
5		円

- 相続財産からの支出はない

3. 本人の財産の引継について

- 1) 本人の最終財産を引き継いだ日
年 月 日

- 2) 本人の最終財産の引継状況についてご記入ください。

- 1-①（本人の死亡）
- 本人の法定相続人の代表者である下記の者に全財産を引き継いだ
⇒本人との関係：本人の（ ）にあたる
- 遺言執行者に引き継いだ
- 相続（不在者）財産管理人に引き継いだ
- その他（ ）
- 1-②（後見等の審判の取消）
- 本人に引き継いだ
- 別類型の「後見等申立」と「成年後見人等選任」の審判が確定したため、成年後見人等に引き継いだ
- 1-③（成年後見人等の辞任）
- 「成年後見人等選任」の審判が確定したため、成年後見人等に引き継いだ

4. その他

--